

1 レンギョウ

2 基原, 生薬の性状及び確認試験の項を次のように改める.

3 本品はレンギョウ *Forsythia suspensa* Vahlの果実である.
4 **生薬の性状** 本品はさく果で, 卵円形～長卵円形を呈し, 長さ
5 1.5～2.5 cm, 幅0.5～1 cmである. 先端はとがり, 基部に果
6 柄を残存するものがある. 外面は淡褐色～暗褐色で淡灰色の
7 小隆起点が散在し, 2本の縦みぞがある. 縦みぞに沿って裂
8 開したものは先端がそり返る. 裂開した果皮の内面は黄褐色
9 で, 中央に隔壁がある. 種子は細長い長楕円形で, 長さ0.5
10 ～0.7 cm, 通例, 翼がある.

11 本品は弱いにおいがあり, 味はわずかに苦い.

12 **確認試験** 本品の粉末1.0 gにメタノール10 mLを加え, 10分
13 間振り混ぜた後, 遠心分離し, 上澄液を試料溶液とする. こ
14 の液につき, 薄層クロマトグラフィー (2.03) により試験を
15 行う. 試料溶液10 μ Lを薄層クロマトグラフィー用シリカゲ
16 ルを用いて調製した薄層板にスポットする. 次に酢酸エチル
17 /メタノール/水混液(20 : 3 : 1)を展開溶媒として約7 cm
18 展開した後, 薄層板を風乾する. これに4-メトキシベンズ
19 アルデヒド硫酸試液を均等に噴霧し, 105 $^{\circ}$ Cで5分間加熱す
20 るとき, R_f 値0.3付近に赤紫色～赤褐色のスポットを認める.

21

22